



▲一曲一曲、感情を込めて歌い上げる秋川さん

## 市民芸術鑑賞の集い 秋川雅史 千の風になってコンサート

11月26日、野本電設工業コスモスプラザに日本を代表するテノール歌手である秋川雅史さんを招き、第34回古河市民芸術鑑賞の集いを開催しました。

ミリオンセラーを記録した自身の代表作「千の風になって」をはじめ、楽曲にまつわるエピソードトークを交えながら全12曲を披露。会場は満席となり、約350人の観客が秋川さんの情感あふれる歌声に魅了されていました。



▲高さ8メートルのゆきはなツリーを見上げる親子

## 新たな冬の風物詩 道の駅まぐらがの里こが ゆきはなツリー

11月19日～12月25日まで、道の駅まぐらがの里こがの店内に大型クリスマスツリーを展示しました。

12月4日・11日・18日・24日の4日間は、エントランス広場でクリスマスツリーマーケットも開催。飲食店や雑貨店のほか新鮮青果の販売が行われ、期間中は多くの人でにぎわっていました。見物客からは「こんなに大きくて華やかなツリーを見たのは初めて！」などの声が聞かれました。

## 実りの秋・食欲の秋を満喫！ 道の駅マルシェ

11月13日、道の駅まぐらがの里こがで道の駅マルシェが開催されました。

ステージイベントや子どもたちに人気のアユのつかみ取りのほか、飲食店ブースには市内14店舗が出店。マルシェ名物のもつ煮や地元産の食材を使用した料理に、多くの来場者が舌鼓を打っていました。



▲アユのつかみ取りにチャレンジする子どもたち

## 子どもの力を引き出す脳育て 古河市児童発達支援講演会



▲睡眠時間の重要性を説明する成田氏

11月19日、古河福祉の森会館で古河市児童発達支援講演会を開催しました。

小児科専門医・公認心理師の成田奈緒子氏が、脳の仕組みに基づいた科学的な子育てについて講演。睡眠と生活リズムの大切さや困難に立ち向かう力の育て方を分かりやすく説明し、参加者はメモを取るなどして熱心に聞き入っていました。

## 読書の秋は図書館で楽しもう 図書館資料館まつり

11月19日・20日、三和図書館・燦SUN館で図書館資料館まつりを3年ぶりに開催しました。

図書・雑誌リサイクルのほか、オリジナル缶バッジの作製や歴史講座、縄文土器の拓本によるしおり作りなどを実施。人形劇団による公演も行われ、子どもからお年寄りまで両日とも多くの人でにぎわっていました。



▲人形劇団コケココの荒木文子氏によるパネルシアター

## 共に生きるまちをめざして Kogaインクルーシブ フェスティバル2022



▲障がい者の作品を鑑賞する来場者

12月3日、健康の駅でKogaインクルーシブフェスティバルを開催しました。インクルーシブとは「みんな一緒に」という意味で、市では誰もが安心して暮らせるまちを目指しています。

会場では物販や障がい者の作品展示のほかスペシャルコンサートも開かれ、来場者は共生社会への関心と理解を深めていました。